

鳥羽市津波避難ルート検索 web サイトをご活用ください



津波からの避難支援ツールとして、4月1日から鳥羽市津波避難ルート検索webサイトを導入しました。土地勘のない観光客など、どなたでも使用できますので、ぜひ活用してください。

総務課防災危機管理室 ☎ ㊟ 1118

鳥羽市津波避難ルート検索 web サイトとは

スマートフォンのGPS機能を活用し、現在位置から最寄りの津波避難場所と避難ルートを検索できるwebサイトです。

「現在地から探す」
「一覧表から探す」
「地図から探す」
の3つの方法で検索
できます



ルートのほかに、
距離、所要時間が
表示されます。



アクセス方法

右記のQRコードをリーダーで読み取ればアクセスできます。
アドレス (<http://dosyasai.city.toba.mie.jp/tsunamiroute/>)
を直接入力してもアクセスできます。



アプリではなくweb上のサービスですので、あらかじめダウンロードしておく必要はありません。
また、災害発生時にはとばメール※でもリンクアドレスを送信します。ただし、アクセスが集中するとつながらないこともありますのでご了承ください。

※とばメール…鳥羽市の行政サービス情報などを配信する登録型のメールサービスで、くわしくはホームページ (<http://www.city.toba.mie.jp/bousai/20121101.html>) で確認してください。

o・a・u・Soft Bank) で受信します。

配信エリア 鳥羽市、志摩市、伊勢市、
南伊勢町

【予備日 13日(水)】
DONETが基準値を超える津波を観測した
ことを確認し、緊急速報メールを発信すること
を確認する試験を次のとおり行います。
とき 4月12日(火)午後2時～

DONETを活用した
緊急速報メール発信試験



DONETの観測装置は、南海トラフ地震の震源近くの水深1,900～4,300mの海底に20箇所設置され、24時間、地震や津波の発生を監視し続けています。

DONETとは、津波の発生などをいち早く検知するためのシステムで、国立研究開発法人海洋研究開発機構が開発しました。
三重県では、伊勢志摩サミットを契機に、このDONETを活用して緊急速報メールで津波からの避難を呼びかけるシステムを導入することで、伊勢志摩地域の津波防災対策の充実を図ります。

DONET(地震・津波観測・監視システム)
の活用が始まります